

2023

# 少年の日の夢のせて

北杜市立白州中学校  
学校だより NO.12  
令和5年3月8日  
学校長 青柳 香



卒業 おめでとう  
そして ありがとう



3年生の皆さん、いよいよ明日は卒業式ですね。中学校最後の授業となります。白州中学校みんなの力で、心のこもった式をともに創り上げていきましょう。

中学校3年間は、皆さんにとってかけがえのないものであったにもかかわらず、新型コロナウイルス感染症とともに歩まざるを得ない3年間でした。臨時休業や給食時の黙食等、挙げればきりがなほどの制限のなかで過ごしてきた3年間でした。これまでの中学生にとっての「普通でないこと」が、いつの間にかみなさんにとっての「普通」になってしまいました。それでも希望を失わず、仲間を大切に、感謝の気持ちを忘れなかったみなさんに、先生方や周囲の大人たちはどんなに励まされたかしれません。でも、会話の中でふと漏らした言葉の中に隠された本当の思いを感じました。3年前の小学校卒業式のことや6年生の時に参加した「こまさと祭」での中学生の姿等、多くは語りませんが、複雑な思いで過ごしていることを感じました。3年前の冬、当時は新型コロナウイルス感染症にこれほど影響を受けるとは思っていなかったと思います。しかし、これらの経験から得たものや学んだこともたくさんあったと思います。中学校で学んだことを大切に将来に向かって歩いてほしいと思います。中学校卒業後は、それぞれの道を進む皆さんですが、小さい頃からずっと一緒に過ご

して、困難な時代をともに乗り切って信じ合える仲間との絆をこれからも大切にしていってください。そして、白州中学校は皆さんの母校です。うれしいとき、辛いとき、寂しいとき、いつでも遊びに来てください。皆さんの幸せを、先生方も、在校生もみんなで祈っています。

### ■ 3年生を送る会

6日、生徒会が企画運営した「3年生を送る会」が行われました。体育館には、テーマをイメージした装飾が施され、温かな雰囲気になっていました。3年生へこれまでの感謝の思いとこれからの白州中学校を引き継ぐ決意を伝えた会となりました。



3年生のために1,2年生が歌った「空も飛べるはず」。昨年の分も含めて、2年越しの思いが届いたでしょうか。この曲をどこかで聴いたときは、白州中学校のことを思い出してもらえたらうれしいです。

君と出会った奇跡が この胸にあふれてる  
きっと今は自由に空も飛べるはず  
夢を濡らした涙が 海原へ流れたら  
ずっとそばで笑っていてほしい

ご卒業おめでとうございます。